

整数問題への応用

問. $a^{b^2} = b^{a^2}$ かつ
 $a < b$ をみたす自然
数の組 (a, b) は存在す

関数の最大最小

問. $-\pi \leq x \leq \pi$ における $y = 2\sin x + \sin 2x$ の最大値と最小

$f''(x)$ を用いた不等式証明 微分Ⅲ 典型

問. すべての正の数 x に対して, $e^x > 1 + x + \frac{x^2}{2}$ が成立することを示せ.

定数分離

問. 方程式 $ax^5 - x^2 + 3 = 0$ が 3 個の異なる実数解をもつような a の値の範囲を求めよ.

凹凸グラフの概形

問. 関数 $f(x) = \frac{x^2 + 2x + 1}{x + 1}$
の増減, 極値, グラフの凹凸,
漸近線を調べ, グラフの概形

極値・変曲点をもつ条件

問. $f(x) = (x^2 + a)e^x$ とする. ただし, a は定数とする.

(1) 関数 $f(x)$ が極値をもたないような a の値の範囲を求めよ.

(2) 曲線 $y = f(x)$ が変曲点をもつような a の値の範囲を求めよ

確率の最大化

問. O さんが各問題に正解する確率は $\frac{99}{100}$ である. O さんが3間違えるまで問題を解き続けるとき, n 問目で終わる確率 P_n が最大となる

を求めよ

条件付き確率 Lv.3

確率
典型

問. 5 回に 1 回の割合で、帽子を忘れる癖のある N 君が、正月に A, B, C の 3 軒を順に年始廻りをして家に帰ったとき、帽子を忘れてきたことに気づいた. 家 B に忘れてきた確率を求めよ.

条件付き確率 Lv.2

確率
典型

問. 2つの箱 A , B があり, A には赤玉 4 個と白玉 1 個, B には赤玉 2 個と白玉 3 個が入っている. サイコロを振り, 1 の目が出れば A , 他の目が出れば B を選び, 選んだ箱から玉を 1 個取り出す. 取り出した玉が赤であるとき, 箱 A が選ばれていた確率を求めよ.

条件付き確率 Lv.1

問. 当たり 2 本, ハズレ 3 本入った箱からくじを 1 本取り出し, それを元に戻さずにもう 1 本取り出す. 2 本目が当たりだったとき, 1 本目も当たりである確率を求めよ.

独立反復試行 Lv.2

確率
典型

問. A, B の 2 人が繰り返し試合を行う. 各試合において, A が勝つ確率は p , B が勝つ確率は q で, 引き分けはない. 先に 3 勝リードした方が優勝とするとき, 次の確率を求めよ.

- (1) 5 試合目に A が優勝を決める確率
- (2) 9 試合目に A が優勝を決める確率

独立反復試行 Lv.1

確率
典型

問. A, B の 2 人が繰り返し試合を行う. 各試合において, A が勝つ確率は p , B が勝つ確率は q で, 引き分けはない. 先に 4 勝した方が優勝とするとき, 次の確率を求めよ.

- (1) 6 試合目に A が優勝を決める確率
- (2) 6 試合目に優勝者が決まる確率

ランダムウォーク Lv.2

確率
典型

問. 数直線上の動点 P を, コインを投げて表が出れば正の向きに 1 だけ移動させ, 裏が出れば負の向きに 1 だけ移動させる. 原点 O から出発して, コインを 10 回投げた後に点 P が初めて原点に戻る確率を求めよ.

ランダムウォーク Lv.1

確率
典型

問. 数直線上の動点 P を, コインを投げて表が出れば正の向きに 1 だけ移動さ, 裏が出れば負の向きに 1 だけ移動させる. 原点 O から出発して, コインを 10 回投げた後の点 P が正の部分にある確率を求めよ.

全体像を見る

問. 赤玉 3 個, 白玉 3 個, 青玉 3 個が入っている袋から 3 個の玉を取り出すとき, 玉の色が 2 種類になる確率を求めよ.

余事象の利用

問. 1 から 8 までの数の書かれた 8 枚のカードから 3 枚のカードを取り出すとき、次の確率を求めよ.

- (1) 3 数の和が 18 以下となる確率
- (2) 3 数の積が 4 の倍数となる確率

非復元抽出 ～引いたくじは戻さない～ 確率 典型

問. 当たり 3 本, はずれ 7 本のくじから 4 本を引くとき, 2 本だけ当たりくじを引く確率を求めよ. ただし, 引いたくじは戻さないとする.

同基準

確率
典型

問. トランプのスペード 13 枚を一行に並べるとき, 絵札がすべて隣り合う確率を求めよ.

等確率

確率
典型

問. 区別のない3個のサイコロを投げるとき, 出た目の和が5となる確率を求めよ.

根号の計算

問. $\alpha = 2 + \sqrt{3}$ のとき,
 $\alpha^4 + \alpha^3 + \alpha^2 + \alpha + 1$
の値を求めよ.

2重根号

問 . $\sqrt{2 + \sqrt{3}}$
の 2 重根号をは

解の配置 Lv.3

問. 2次方程式 $x^2 - (k + 4)x + \frac{k}{2} + 4 = 0$ が $1 < x < 4$ に
少なくとも1つの実数解をも

つとき、実数 k の値の範囲を

解の配置 Lv.2

問. 2次方程式 $ax^2 - (a - 1)x + a + 1 = 0$ が $-1 < x < 1$ と $3 < x < 4$ にそれぞれ1つの実数解を持つような定数

解の配置 Lv.1

問. 2次方程式 $x^2 + 2ax + 3 - 2a = 0$ が次のような条件を満たすような実数 a の値の範囲を求めよ.

- (1) 符号の異なる2解をもつ
- (2) 正の解をもつ

2つの文字含む因数分解

問. 2元2次式

$$6x^2 + 5xy + y^2 - 7x - 3y + 2$$

を因数分解せよ

条件付き 2 変数関数の最大最小 Lv.2^{2次関数}_{典型}

問. $2x^2 + 3y^2 = 8$ のとき,
 $4x + 3y^2$ の最大値および最
小値を求めよ.

複2次4次関数の最小値

2次関数
典型

問. 関数 $y = x^4 + 6x^2 + 10$ の最小値を求めよ.

独立2変数関数の最小値

2次関数
典型

問. x と y が互いに関係なく
変化するとき, $P = x^2 +$
 $2y^2 - 2xy + 2x + 3$ の最
小値とそのときの x, y の値

2 次関数の最大値 M の最小値

2 次関数
典型

問. a を与えられた定数として x の 2 次関数 $y = -x^2 + 4ax + 4a$ を考え, その最大値を M とする.

(1) M を a の式で表せ.

(2) M を最小とする a の値を求めよ. また, そのときの M の値を求めよ.

2次関数の最大最小から係数決定^{2次関数 典型}

問. 関数 $y = ax^2 - 2ax + b$ ($0 \leq x \leq 3$) の最大値が 9 で、最小値が 1 であるとき、定数 a, b の値を求めよ.

サイコロの目の最大値と最小値

確率
典型

問. サイコロを n 回振り，出た目の最大値を M ，最小値を m とする.

- (1) $M = 5$ となる確率を求めよ.
- (2) $M = 5, m = 2$ となる確率を求めよ.
- (3) $M - m = 3$ となる確率を求めよ.

サイコロの目の積

問. サイコロを n 回振り，出た目のすべての積を X とするとき，

- (1) X が偶数である確率を求めよ.
- (2) X が 6 の倍数である確率を求めよ.
- (3) X が 4 の倍数である確率を求めよ.
- (4) X が 12 の倍数である確率を求めよ.

絶対値を含む方程式・不等式

問. 次の方程式・不等式を解け.

$$(1) \quad |x + 3| = 4x$$

$$(2) \quad |2x - 1| \leq x + 3$$

$$(3) \quad |x| + |x - 1| = 3x$$

$$(4) \quad |x| + |x - 1| > 3x$$

1 次不等式の整数解

数 I 数と式
典型

問. 次の問いに答えよ.

(1) 不等式 $\frac{x}{2} + 4 < \frac{2x + 7}{3}$ を満たす最小の整数 x

を求めよ.

(2) x の不等式 $2x + a > 5(x - 1)$ を満たす x のうち、最大の整数が 4 であるとき、定数 a の値の範囲を求めよ.

(3) x の連立不等式 $7x - 5 > 13 - 2x$, $x + a \geq 3x + 5$

係数に文字を含む 1 次不等式

問. 次の不等式を解け. ただし, a は定数とする.

$$(1) \quad ax = 2(x + a)$$

$$(2) \quad ax < x + 2$$

$$(3) \quad ax + 1 > x + a^2$$

区間が動く 2 次関数の最大値・最小値

2 次関数
典型

問. a は定数とする. 関数 $y = x^2 - 2x + 2$ の $a \leq x \leq a + 2$ における最大値と最小値を求めよ.

軸が動く 2 次関数の最大値・最小値

問. a は定数とする. 関数
 $y = x^2 - 2ax + 3a$ の
 $0 \leq x \leq 4$ における最大値と
最小値を求めよ. a は定数と

同じものを含む円順列 Lv.2

場合の数
典型

問. 赤玉4個, 白玉2個,
黒玉2個を円形に並べる
方法は何通りか.

同じものを含む円順列 Lv.1

場合の数
典型

問. 赤玉4個, 白玉3個,
黒玉1個を円形に並べる
方法は何通りか.

重複組合せ Lv.2

場合の数
典型

問. 10個のミカンを A, B, C の3人配る. 1つももらわない人がいても良い場合, 配り方は何通りあるか.

重複組合せ Lv.1

場合の数
典型

問. 10個のミカンを A, B, C の3人配る. どの人も少なくとも1個はもらう場合, 配り方は何通りあるか.

組分け Lv.3

問. 12 人を 3 つの 4 人組に分ける方法は何通りか.

組分け Lv.2

問. 12 人を 2 つの 6 人組に分ける方法は何通りか.

組分け Lv.1

問. 12人を5人組と4人組と3人組に分ける方法は何通りか.

組分け Lv.0

問. 12人を8人組と4人組に分ける方法は何通りか.

部屋分け Lv.2

問. 空室は作らないものとする.
6人を A , B , C の3部屋に分ける方法は何通りあるか.

部屋分け Lv.1

問. 空室は作らないものとする.
6人を A , B の2部屋に分ける方法は何通りあるか.

背理法証明 Lv.2

問. 有理数 a, b のうち少なくとも 1 つが 0 でないならば, $a\sqrt{2} + b\sqrt{3}$ は無理数であることを証明せよ. ただし, 平方数でない正の整数 m に対して, \sqrt{m} が無理数であることを前提としてよい.

背理法証明 Lv.1

問. $\sqrt{2} + \sqrt{3}$ は無理数であることを証明せよ. ただし, 平方数でない正の整数 m に対して, \sqrt{m} が無理数であることを前提としてよい.

$\sqrt{6}$ は無理数であることの証明

集合と命題
典型

問. $\sqrt{2}$ は無理数であることを証明せよ.

$\sqrt{2}$ は無理数であることの証明

集合と命題
典型

問. $\sqrt{6}$ は無理数である.
ことを証明せよ.

対偶証明法 Lv.3

問. 整数 n について, n^2 が 6 の倍数ならば, n も 6 の倍数であることを証明せよ.

対偶証明法 Lv.2

問. 整数 n について, n^2 が 3 の倍数ならば, n も 3 の倍数であることを証明せよ.

対偶証明法 Lv.1

問. 整数 n について, n^2 が 2 の倍数ならば, n も 2 の倍数であることを証明せよ.